

仲間とつながり、ともに夢に向かって。

Partners

パートナーズ

vol. 1

May 2019
創刊号

Partners
パートナーズ
vol.1 創刊号



「出会いのまち神戸
朋あり遠方より来る
亦、楽しからずや」
論語学而編より

FMわいわい

「人も街もみんなつながれ情報の輪！」

つながりTime オペラの楽しみ方、童謡100年よせて
パートナーズ集まれ 神戸発 およこ防災教室 など
文芸講座 | 片岡シェフの美味しいレシピ



2019年5月発行 〒650-0016 神戸市中央区東灘2-3-5-902 TEL/FAX 078-599-7790 定価100円



「古布工房茶々」のデザイナー、石川栄子さん(尼崎市)とお孫さんの真紀さんのツーショット。海外で暮らす真紀さんが里帰りし、大好きなおばあちゃんがデザインした、「矢絰」をリメイクしたドレスを着ています。栄子さん着用のジャケットは、古い着物を細かく裂き、糸にして織り上げた「裂織(さけおり)」です。明治、大正、昭和の良き時代の着物を現代にもマッチするデザインでよみがえらせています。私たちの新しいパートナーズです。
(写真・山田ヤスコ)



読者 PRESENT

希望するプレゼントと住所、氏名、電話番号を明記の上、下記のいずれかの方法でご応募ください。
【FAX】078-599-7790
【E-mail】partners.kobeclub@gmail.com

※締め切り 2019年6月20日(木) ※必着
※当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの発送以外には利用いたしません。

- A** 大庭照子サイン入り「童謡教科書」1名
- B** 「6.30ありまに響く☆青春ポップス」ペアチケット 5名
- C** 「For2ndHands」利用券1,000円分 10名



阪神・淡路大震災を機に設立され、「人種、民族、国籍、言葉、宗教、年齢、性、障がいのあるなしに関係なく一人ひとりの市民が自分らしく生きていける寛容性と多様性を持った豊かな社会を目指し、声なき声を社会に伝える。」を目的に、人や街を情報でつないでいます。

一特集

人も街も みんなな つながれ 情報の輪！

創刊号の特集は、神戸市長田区にある多文化・多言語コミュニティ放送局「エフエムわいわい」です。私たち一般社団法人パートナーズはその設立理念に賛同し、子どもたちの想いを自分たちで発信する「わいわいキッズラジオ」地域で地道に活動する人たちに寄り添い、その現場を紹介する「街ブラ」人と街とくらしを探る」の制作を応援しています。二つの番組の内容や金千秋プロデューサーのメッセージを紹介します。



わいわいキッズラジオ

子どもたちが自身が
優しい想いを
発信しています



2016年8月からスタートした「わいわいキッズラジオ」は、小学生のメンバーが、よそでは言えない本音をありのままにトークする番組です。生放送前にはランチミーティングを行い、その日の放送内容を相談して決めていきます。「こころの叫びコーナー」や「創作リレー」おてえほん」「3ヒントクイズ」は、子どもたちのアイデアから生まれたものです。音響などの技術面は大人がサポートしていますが、MCはすべて子どもたちが担当しています。できる限り子どもたち自身で創り、想いを発信する機会となるようにしています。

第1期メンバーは中学生になり、「放課後ジュニアラジオ部」という新番組制作にチャレンジを続けています。子どもたちの想いには、大人が忘れかけている純粹無垢で偏りのない優しさがあふれています。これからも地域の子どもの居場所となり、公に発信する経験を通じたモラル形成や多文化理解、さまざまな学習の場となることを目指します。(担当 河野真紀さん)

街ブラ、
人と街とくらしを探る

“知る人ぞ知る”
人を掘り起こし
人と街を応援します



長田区と近隣の区を中心に活躍されているゲストをお迎えしてのゲストトークや、街のおもしろスポットや施設イベントに出向きインタビューしてきた内容を楽しく紹介します。こだわりや知る人ぞ知る、を掘り起こす番組です。例えば、4月19日には、スタジオゲストにNPO法人COREconnection(コアネクション)代表理事の山口伊織さんをお迎えし、若年性認知症の方



1.17震災祈念コンサートの取材の様子

の「居場所」&「働く場所」づくりのお話を伺いました。長田区の製靴メーカーやペーパーアーティスト等の協力の下、若年性認知症の方が社会との関わりを継続し、少しの就労(レザー製品、ペーパークラフトの製作等)を通して精神的な安定と生きがいを見いだす「お手伝い」をされており、活動を始めたきっかけや、今困っていること、将来の夢などを語っていただきました。「神戸が好き、この街が大好き、だからこの地域で懸命に地道に活動している」。そんな方々をこれからもどんどん紹介していきたいと思っています。(担当 太田敦子さん)



4月19日の収録の様子

このからの放送予定

街ブラ～人と街とくらしを探る

第3土曜日 13:30～14:00

6/15 神港橋高校を取材
7/20 防災と不登校支援の大学生2人がゲスト

わいわいキッズラジオ

第2土曜日 13:30～14:00
6/8、7/13、8/10

内容は収録日のランチミーティングで決めます。子どもたちの本音トークは放送日をお楽しみに。

ひょうごん福祉ネットは「住み慣れた家・地域で暮らし続けたい」を応援しています！

「ひょうごん福祉ネット」は、地域で住民同士助け合う活動を実施する福祉系NPO 21団体が情報を共有し課題の解決を図ることで、各団体の経営力と提供するサービスの質を向上させ、併せて制度外事業の社会的認知を高めることを目的にしています。誰もが住み慣れたまちで、尊厳を持って暮らし続けることのできるコミュニティづくりを応援します。

ひょうごん福祉ネット事務局

神戸市東灘区御影本町6-15-17
御影水館 東灘地域助け合いネットワーク内
TEL 078-843-4029 FAX 078-842-2907

代表 村山メイ子 (認特) 東灘地域助け合いネットワーク
副代表 須見恭子 (特活) 花たば
副代表 宗政美穂 (特活) 福祉ネットワーク西須磨だんらん



プリムローズ保育園 西宮市甲子園口に7月開園

シユタイナー幼児教育

子どもの個性と創造的な可能性を伸ばし、食育を重んじ、ホリスティックな発達を促します。真善美によって子供たちを育み、安心感、思いやり、自信、意志力を人生の基礎となるように導きます。日本語と英語のバイリンガルの環境は右脳と左脳のバランスの良い発達を促し、異文化への興味を育てます。



詳細はお問合せください
〒663-8113 西宮市甲子園口3丁目25-14-101
www.primrose.or.jp contact@primrose.or.jp



FMYYプロデューサー
金千秋さんからのメッセージ



「誰もが住みやすい街へ」 FMYYの番組に参加しませんか？

皆さま、こんにちは。FMわいわい（以下、FMYY）の金千秋です。
FMYYは1995年1月17日の阪神・淡路大震災をきっかけに生まれた、市民が運営するメディアです。誕生当時は被災地のラジオとして始まり、震災から25年への日々を歩んでいる現在は、YouTubeやFacebook、Podcastという新時代のインターネットツールを使ったメディアに変わりましたが、「市民からの発信」という基本理念は変わりません。
FMYYの目指す市民からの

発信は、「誰もが住みやすい街づくり」のための「声」や「映像」「想い」です。いろんな色合いのそれらをホームページの中で展開することで、「あつ、そんなことがあるのか！」「こんな考え方があるのか！」と目からうろこの事柄が生まれることを願っています。私たちFMYYと一般社団法人パートナーズの目線は同じ方向だとうれしくなります。
街には小さな「なぜ？」「どうして？」「なんだか言いにくい」「ちょっとそれは違うんだけど」と

FMYYと一緒に情報の輪を広げましょう！



FMわいわい

インターネットで放送するコミュニティメディアです。

きっかけは 阪神・淡路大震災

1995年1月17日の阪神・淡路大震災をきっかけに生まれた世界最初の災害ラジオ局。定住外国人の多い神戸市長田区で、日本語では情報が行き届かない人の存在に気づき、多言語放送を続けました。

誰一人取り残されることのない社会へ

言葉の壁がある外国人ばかりではなく、さまざまな障害がある人、高齢者、女性、子ども、情報弱者、LGBTQなど、少数派ゆえに社会に声を届けにくい人が、堂々と想いを発信できる場所として、今も放送を続けています。

多世代が集う 団らんのスタジオ

「わいわいキッズラジオ」の生放送は、小学生のありのままの声が大人の心に懐かしく響く番組です。中学生が制作する「放課後ジュニアラジオ部」もあります。放送後に子どもたちが遊んでいる間は、ババママ世代の交流の場所にもなっています。

安全安心で 子育てしやすい街へ

日本各地で頻発している地震や豪雨による水害、想定外の災害には、物的な備えも必要ですが、本当に困った時に助け合える隣近所のつながりがあるでしょうか。誰もが住みやすく、住み続けたいくなる地域にするには、自分を感じる違和感や願いを声にして社会に届けることが大事です。
FMわいわいが、あなたのサイドプレイス(第3の居場所)になるかもしれません。

特定非営利活動法人エフエムわいわい
コミュニティメディア FMYY
神戸市長田区海運町3-3-8
たかとろコミュニティセンター内
TEL 078-737-3196
[Eメール] fmy@tcc117.jp
[HP] https://tcc117.jp/fmy/

どうやって聞くの？
FMわいわいは3つの方法で聞くことができます！★最新情報はホームページをご覧ください

01. ホームページで



オンデマンド配信です。FMわいわいのホームページで、好きな番組を選んで聞くことができます。(更新のタイミングや配信期間などは番組によって異なります)

02. Podcastで



QRコードを読み取って、ポッドキャストアプリをインストールしてください。(詳しい聞き方は、わいわいのホームページに掲載しています)

03. YouTubeで



QRコードを読み取ると、YouTubeのFMわいわいチャンネルからライブ配信が楽しめます。

リスナー
会員
募集中!

Musee Men's Drop REVE PALETTE LOOPS SORA Polish ACT NAGOMI
神戸市北区藤原台中町2-2-4 share7 1F phone:078-981-3200
神戸市北区藤原台中町2-2-4 share7 2F phone:078-984-4488
神戸市北区有馬町1297-1-2F phone:078-907-2322
神戸市北区有野中町4-8-8 phone:078-987-0061
神戸市北区藤原台北町7-8-12 phone:078-987-3050
神戸市北区八多町中156-2-2 phone:078-950-3311
神戸市北区八多町中156-2-2 phone:078-950-3344
神戸市北区若葉台4-1-10 2F phone:078-596-6767
神戸市北区谷上東町3-5 phone:078-582-0753

ありまに響く☆青春ポップス♪
日時 2019.6.30 (日) 開演14:00 (開場13:30)
会場 ありまホール
神戸市北区藤原台中町1-3-1 (神戸電鉄三田線 岡場駅下車徒歩5分)
出演 TRIO ♪ 553 (山田直毅・井上雅善・小林俊介)
料金 2500円
お申込み・お問合せ パートナース神戸倶楽部 (一般社団法人パートナーズ)
〒650-0016 神戸市中央区橋通2-3-5-902
電話・FAX 078-599-7790
E-mail partners.kobeclub@gmail.com



大庭 照子

Oba teruko

NPO法人日本国際童謡館館長

フェリス女学院短期大学音楽科卒。二期会研究科を経てポピュラー音楽に転向。現在は童謡運動に取り組み、シャンソンコンサート・花ざかりコンサートで全国ツアー展開中。

日本では1918(大正7)年7月1日に、児童文学者鈴木三重吉と共に「流の芸術家が一丸となって子どものための芸術雑誌『赤い鳥』を発刊しました。そのことにより日本には世界でも類を見ない子どもたちのための芸術運動で素晴らしい童謡、童話ができたと言われています。

2018年は童謡100年ということですが、さまざまな団体によって多くのコンサートが開催されました。NPO法人日本国際童謡館(理事長 高田真理)は2019年6月末まで、童謡誕生100年記念として全国各地で童謡マラソンコンサートの開催に取り組んでいます。

童謡マラソンコンサートは、NPO法人日本国際童謡館から出版されている大庭照子監修の『童謡教科書』に掲載された童謡50曲全てをお客様と一緒に歌うという形式になっています。第1回は35年前に私の本格的な童謡運動のきっかけになった神戸のご縁



2018年9月に神戸で開催された「童謡マラソンコンサート」のチラシ

を大事にして、神戸で開催させていただきます。

それぞれの人生を歩んでこられたお客様が童謡の数々を歌詞カードなしで共に歌われる姿は、とても言葉では言い表せないほど感動しました。あらためて先人の方々がいかに素晴らしい歌を子どもたちの心の引き出しにしっかりと入れてくださっていたかを感じ、感謝にあふれました。

私が童謡の素晴らしい歴史に気が付いたのは、1971年にNHKみんなのうたで『小さな木の実』を歌ったのが好評で(財)日本青少年文化センターからお声をかけていただき、全国各地のスクールコンサートで歌うことができるようになったのがきっかけです。

童謡100年によせて①



蓼原 道子

Tachikawa michika

蓼原道子 MEXt 音楽実験劇場代表

お茶の水女子大学音楽科卒業。同大学大学院修士課程修了。東京二期会オペラスタジオ修了。ミラノで歌曲・オペラ・発声を学ぶ。

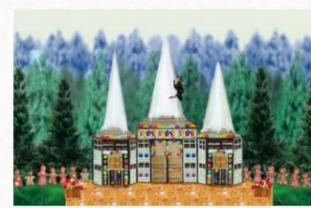
皆さん、オペラにいらっしゃったご経験はありますか？

オペラは、日本語では「歌劇」と言いますが、歌とオーケストラで創る音楽芝居です。日本の伝統芸能でいうと「歌舞伎」に近いように思います。

敷居が高いとか、難しいとかといったイメージをお持ちかもしれませんが、一度、劇場に足を運ぶようになってみてください。お薦めの演目は、有名どころの「椿姫」「カルメン」「蝶々夫人」「アイダ」、そしてお子様も楽しめる「魔笛」「ヘンゼルとグレーテル」などです。

外国語のものは日本語字幕が付いていますし、「魔笛」や「ヘンゼルとグレーテル」などは日本語で上演されることも多いです。外国の映画を、字幕を見ながら楽しんでいられると思われたらいいのではないのでしょうか。

オペラの魅力は、何といってもマイクを使わず会場に響く生の人間の「声」です。ダイレクトに届く歌手の息遣いは、私たちの感性を



オペラ「ヘンゼルとグレーテル」の一場面。蓼原道子が演じる「魔女」は17回を超える。背景はいつもプロジェクターを活用した手作り映像で子どもたちも喜ぶオペラを上演。

刺激し、人間のドラマを伝えてくれます。

オペラは、音楽・文学・美術の総合芸術で、その舞台装置も見ごたえがあります。コンピューターで作る映像も使われるようになり、さらに可能性が広がっています。

ところで、どんな服装で行った方がいいのかしら、と迷っていらっしゃるかもしれません。日常とは違う雰囲気を楽しむためにも、おしゃれをして行かれたらいいかと思えます。ちょっといいレストランに食事に行らっしゃる感じですよ。

おしゃれをして、しばし人間の生の声で創るドラマに浸る。まずは、劇場でお楽しみください。

オペラの楽しみ方①



たてはら耳鼻咽喉科クリニック

【診療時間】	月	火	水	木	金	土
AM9:00~12:00	○	○	○	/	○	○
PM4:00~7:00	○	○	○	/	○	/

休診≫木曜・日曜・祝日・土曜午後

神戸市北区日の峰 2-3-1 神戸北町センタービル 4F ☎(078)581-8711

子どもたちの心の引き出しに、豊かな情緒と美しい日本語をはぐくむ「童謡」を

大庭照子 編 NPO日本国際童謡館 発行



- *大判 (A4) だから楽譜も歌詞も見やすい!
 - *全国敬神婦人連合会選出の50曲を収録!
 - *各曲に伴奏譜と大庭照子による解説つき!
- お求めは全国のNPO日本国際童謡館主催コンサート会場で。お取り寄せも可能です。
体裁: A4判・116ページ 定価: 1300円 (税込・取り寄せ時は送料が加算されます)
- 収録曲目
 仰げば尊し・朧月夜・荒城の月・どんぐりころころ・ゆりかごの歌 ほか 全53曲
- お問い合わせ
 NPO日本国際童謡館 〒223-0061 神奈川県横浜市港北区日吉2-4-10-301
 TEL: 045-562-1950 FAX: 045-562-1951 Mail info@doyokan.net

INFORMATION
パートナーズ
集まれ

神戸発 おやこ防災教室

いざ!に備える飲料水は
1人1日3L×3日分



近年、想定外の大きな災害が多く起こっています。いざという時のために、やはり備えは必要ですよ。大規模災害を想定して7日分の備蓄が推奨されています、最低でもライフラインが復旧するまでの3日分は必要です。

ライフラインは、一般的に【電気→ガス→水道】の順で止まり、【電気→ガス→水道】の順で復旧するといわれています。この順番は備えるものにも関わってくるので覚えておくといいですね。

復旧に時間がかかり、なおかつ、命をつなぐため

にも必要なものは『水』です。電気やガスは、なければ何か代替りのものを探することができますが、水は代わりになるものはありません。断水になったからといって、給水車はすぐには来てくれません。道路がふさがれている場合も考えられます。必ず飲料水は備蓄しておきましょう。

必要量は1人1日3L×3日分=9Lです(体重1kg=50mL、体重60kg=3L)。備蓄用の水に加え、普段からやかんや洗い桶、ウォーターボトルに水をためておき、必要に応じて飲み水にしたり、湯を沸かしたり、料理や洗い物に使用するなどして、上手に使い回しながら備蓄するのもお勧めです。

清水玉青 Shimizu Tamao

2人の息子の子育て中。好奇心旺盛でさまざまな資格を持つ。学生時代、ソロバイクツーリングが趣味だったのをきっかけに、キャンプ、スキー、水遊びなどアウトドアレジャーが趣味に。現在、地域で学習支援などのボランティアを行っている。



声
保育の現場から

入園希望者が
気軽に相談できる窓口を

毎年、秋になると、来年度入園希望者からの問い合わせが殺到する。保育園見学や一時保育利用の詳細など、メールや電話での問い合わせが多い。各区分所窓口で入園申し込みの前に各園の見学を勧められるからだ。勧められた希望者はとにかく必死の思いで各園に電話をする。

保育園見学で案内をしながら詳細を聞いてみると、職場や自宅が遠方であっても保育園入園ができたらどこでもいいと話ず希望者もいる。

見学案内をしながら思うのだが、入園申し込み時にそれぞれの希望を時間をかけて聞けるような窓口がないのかと思う。また、入園までに何をしなければいけないのかなど保育教諭や保育士経験者と相談できる窓口がもっとあれば、スムーズに入園を迎えられるのではないだろうかと思っている。

一時保育も各園実施はしているものの、一時保育クラスがある園と在園児クラスの中で保育を行う園とがあるため、受け入れられる人数はそれぞれ違う場合があるということなど、各園に問い合わせる前に分ければ、希望者も何園も問い合わせる必要もなくスムーズに園選びができるのではないだろうか？

このような窓口があれば、入園希望者も保育園選びの目安がスムーズになるだろうと思っている。



保育士 マッチー

声
被災地は今

まちは人と人の
つながりでできている

東日本大震災の被災地の話題として、新しい商業施設のオープンや仮設住宅の撤去などのニュースが伝えられることで「被災地はもう立ち直った」というイメージが広まっているかもしれませんが、実際はそうではありません。

とくに、被害の規模が大きかった陸前高田市では、広大なかさ上げ地でいままなお大型タンクや建設機械が唸り声を上げています。仮設住宅住まいの方も少なからずいますし、災害公営住宅や高台に造成された住宅地の人々は、新たなコミュニティづくりに苦労されています。被災地は新たな困難に直面しており、将来を見据えた息の長い活動が求められています。

私たちHome of Wisdom (ホームオブウィズダム)は、2013年6月1日の設立以来、仮設住宅や新しい住宅地でのコミュニティづくり、子どもたちの育成などのプログラムを通じて、明日の笑顔を応援しています。

2016年12月、神戸市で開催された「おかんアートとハンドクラフト展」に、陸前高田のお母さんたちがつくった手芸作品を出展。その後、2017年からは東北の地で、手芸の力で「コミュニティづくり」を推進する「おらほアート展」を開催。神戸のみならずと連携させていただきながら、人と人をつなぐ活動の新たなステージを展開しています。

Home of Wisdom
代表 長友智郷

English Café @元町映画館

映画と英語のコラボレーション!

映画と英語を一緒に楽しむ新しい感覚の英語カフェです。映画の中のセリフから「使えるフレーズ」などを紹介。また、映画を通じた異文化理解のお話もしています。

日時 毎月第3木曜10時30分～12時 参加費 1,000円

ご予約 akirabbit722@gmail.com 定員 15名

講師 田中 亜紀 Tanaka Aki
こども英語教室Aki's English Room主宰。おやこえいご、English Café等、多世代が英語を楽しめる講座を展開。



女性のためのRe★makeヨガ

育児、家事の合間にヨガでリフレッシュ!

お子様と一緒に参加できるヨガクラスです。ヨガの間は見守りスタッフもいますので、安心して過ごせますよ♪子どもとの時間も大切だけど、たまには自分の時間も欲しい!そんな思いをかなえる場です。

日時 毎月1回10時～11時30分 参加費 1,500円

ご予約 warmth25@gmail.com または LINE ID @vkk5063i

講師 林 智英 Hayashi Chiyon
赤ちゃんとママのお教室warmth主宰。ベビーマッサージ、ヨガ、音楽あそび等、親子で楽しめるレッスンを開催。



片岡シェフの おいしいレシピ



片岡 護
Kenji Katagawa
東京
「レストラン アルボルト」
オーナーシェフ

「ホッキ貝と2色アスパラガスのスパゲッティ」



緑・赤・白の野菜の彩りと
貝の食感を楽しむ



片岡シェフ監修 アルボルト神戸
[場所]神戸市中央区中山手通3-1-19 神戸トアロード
ホテル山楽B1階
[TEL] 078-391-6771

材料(1人)

ロングパスタ(フェデリーニ)	80g
ホワイトアスパラガス	1本
グリーンアスパラガス	1本
ホッキ貝	1個
ニンニク(みじん切り)	小さじ1/2
鷹の爪	1本
オリーブオイル	大さじ2
フルーツトマト(角切り)	大さじ2
トマトソース	大さじ1
白ワイン	20cc
パセリ(みじん切り)	大さじ1
あさりのゆで汁	20cc
塩、こしょう	各少々

- 作り方
- フライパンにオリーブオイル、ニンニクのみじん切り、鷹の爪を入れて冷たい状態から中火にかけ、ニンニクがチリチリしてきたら弱火にしてゆっくりきつね色になるまで炒める。
 - ホッキ貝は殻を開けて縦に半分に切り、内臓を包丁でそぎ取り身だけにし、ヒモは別にしてよく洗っておく。
 - ②を1cm幅に切り、ヒモはみじん切りにする。
 - ホワイト・グリーンアスパラガスは塩ゆでにして縦に千切りにする。
 - ①に③と④を加えてさっと炒め、白ワインで香りづけしてからトマトの角切り、トマトソース、パセリ、あさりのゆで汁を加えて煮込む。
 - パスタをアルデンテにゆで上げ、⑤のフライパンに入れよく混ぜ合わせて調味し、皿に盛り付けパセリのみじん切りを振る。

講座 文芸

知られざる神戸① 『大君の都』と神戸

1991(平成3)年10月に開園した神戸布引ハーブ園は、当時の日本ではあまり知られていなかった、人間の生活に役立つ植物ハーブを爆発的な勢いで全国に広めました。現在の神戸の街では、ラベンダーもローズマリーもごく普通に見かけますが、当時は一本もなかったのです。造園家として恥ずかしいことに計画・設計担当の私は、全く知りませんでした。そこでハーブ研究家広田靨子氏の指導でハーブを植えていきました。

ロープウェイの中間駅「風の丘」駅から、ワグナーが歌劇「タンホイザー」を初演した、ドイツの「ヴァルトブルク城」をモデルとする山頂駅へいく園路の右側の石垣にカロライナジャスミンと「時計草」を混植して置かせたのです。私たちは、「時計草」さえよく知らなかったのです。花時計のような奇っ怪な花だなあ、と内心思っていました。

ところが、初代駐日英国公使ラザフォード・オールコックが著した幕末の外交史上貴重な資料『大君の都(The Capital of the Tycoon)』に、サマセット・モームが小説に書いた『困ったときの友』の舞台「垂水沖の暗礁(現在の平磯灯標の所)」の存在やこの「時計草」のことを書いているのです。



時計草

オールコックは、兵庫津を視察したとき、町中の店頭では興味を惹くものはなかったが、新種の「時計草」と「イラクサ」を見つけたと記しているのは驚きです。幕末の兵庫津に野草の「時計草」があったのです。「時計草」は英語で「passion flower」といいますが、「passion」は「情熱」という意味でなく、「受難」の意味なのです。「キリストの受難」を表しており、キリスト教徒にとって特別な花なのです。針は十字架。雌蕊は釘、雄蕊は10人の使徒を表現しています。

私は穴があったら入りたくなくなりました。無知(鞭)は怖いのです。



野元 正 Nomoto Tadashi
東京都生まれ、明石市在住。京都大学農学部林学科(造園学・環境デザイン)卒業。元神戸市建設局公園砂防部長。第4回小谷剛文学賞佳作賞(1995年)、第3回神戸エルマール文学賞(2009年)、平成28年度神戸市文化賞(2016年)受賞。第1~4小説集「花を巡る文学散歩」監修。

Partners

「一人ひとりでは微力でも、仲間と一緒になら
できることがある。仲間を信じ、
手をつなぐことで地域社会に役立つことを
紡ぎだしたい」という思いから誕生しました。

- 【神戸コミュニティラボ / 地域の課題解決を目的とする事業】
・コーディネート事業(子育て支援、文化交流、生活支援)・支援事業(子育て支援、ママラボ支援、被災地支援)・居場所づくり(コミカフェ「水風井」、シェアオフィス)・資源有効活用ショップ「For2ndHands」の開催・異世代異業種交流会「パートナーズ」の開催・情報発信事業(FMわいわい「キッズラジオ」)「街ブラ〜人と街とくらしを探る」、冊子「Partners」発行(年3回)
- 【パートナーズ神戸倶楽部 / 豊かな文化のまち・神戸を目指す事業】
・文芸講座「神戸ゆかりの花と歴史と文学講座」など各種講座の開催
・コンサートの主催およびサポートスタッフ

パートナーズは
こんな活動を
しています!

コミュニティサロン Salon de Tor 2019.6.15 open!

地域コミュニティ 地域福祉・生活文化の拠点となるサロン
老若男女笑顔あふれる空間づくりをめざします。

神戸コミュニティラボ (一般社団法人パートナーズ)
〒650-0012 神戸市中央区北長狭通3-1-12 神戸バザールビル201
電話/FAX 078-599-7790 E-mail partners.kobeclub@gmail.com

兵教大発 / まあるく子育て

兵庫教育大学
「まあるく子育て」編集委員会・編著
家族の子育てを応援!

子どもにとって何が必要なのか迷っている方へ。幼児教育に関わる大学教員が、生活習慣や遊び方などについて解説。

定価 1,296円(税込) 好評発売中

癒やしの丘で

兵庫県立神出学園の不登校支援
神戸新聞総合出版センター・編

若者たちは、神出の丘で
元気を取り戻していく

不登校で行き場をなくした若者をケアする全国初の公立フリースクール・神出学園。一人一人の学園生を支える支援ノウハウを全力取材。

定価 1,728円(税込)

神戸新聞総合出版センター 078-362-7138 078-361-7552
メール syuppan-hb@kobe-np.co.jp